【高千・外海府地区回覧】
【学校ー家庭数配付】

佐渡市立高千小学校
令和7年度学校だより
令和7年12月24日 No.10

しおかぜ

不撓不屈（ふとうふくつ）の精神（せいしん）で

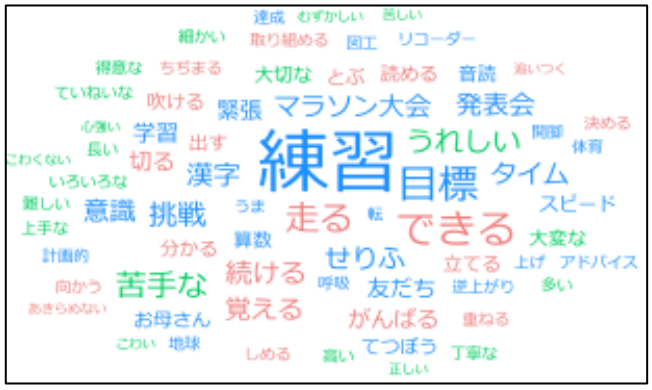
校長　後藤　洋子

８２日間の２学期を無事終えることができました。2 学期始業式後も、「暑さ」との戦いがしばし続きましたが、予定していた学校行事も含め、さまざまな教育活動をとおして子どもたちの成長を実感しています。また、高千小学校の教育活動にご理解とご協力をいただいた保護者、地域の皆様に、心から感謝申し上げます。

本日、終業式で子どもたちに以下のようなお話をしました。

皆さん、今日で２学期が終わり、明日から冬休みです。いつものお正月より気温が高くなる予報です。家族の人と一緒に大掃除をして、大晦日やお正月を迎えてください。

さて、2 学期はいろいろな行事がありました。先ほど、代表の３名から「2 学期を振り返って」の立派な発表がありました。2 学期、皆さんがどんなことを頑張ったのかを調べ、下記のようにまとめました。



大きくなっている文字は、皆さんの頑張りがたくさん見られた文字です。

「練習」「目標」「できる」

上記３つの言葉の裏には、皆さんの**努力**が隠れています。**「苦手」「がんばる」「続ける」**や**「挑戦」「覚える」「意識」**など、できるようになるために、分かるようになるために取り組んだことが伝わってきます。苦手が得意に変わるには、周りの人の力だけでは変わりません。**自分が**「がんばろう」「挑戦してみよう」「まず〇〇から覚えよう」と思わないと、上記のような言葉は大きくなりません。**今できる全力を出したからです。**たとえ、失敗しても後悔しません。失敗から多くを学び、それが、次への挑戦の源となります。反省は取り組んだからこそ生まれた次への課題です。やってみないと上手になりません。身に付きません。時間がかかっても、「できた」という喜びは「やってよかった」という達成感に変わります。

ところで皆さん、毎日、**昨日より1%頑張る**と、１年間でどれくらいになると思いますか ？ 計算すると、**元の約 38 倍**です。逆に昨日より１%頑張らなかった**「99%」を１年間ずっと続けていくと**どうなるでしょう。計算すると、**元の約3%**になってしまいます。９９%、100%、101%、その差は気持ちかも知れませんが、そこの頑張りが大きく未来に響きます。

来年は午年、新しい挑戦や飛躍によいとされる年と言われています。皆さんにとってさらに成長を感じる年となるよう期待します。